

都民劇場古典芸能鑑賞会第110回  
都民劇場能

能 実盛 観世喜正 狂言 萩大名 石田幸雄



撮影／芝田裕之

2022年11月17日(木) 午後2時開演 水道橋 宝生能楽堂

●チケット料金(全席指定・税込)

正面席 6,500円  
脇正面席 5,500円  
中正面席 4,500円

※当日券は開演の30分前より宝生能楽堂・受付にて販売いたします。  
(席数に限りがあります)

●一般発売開始

10月4日(火)午前10時より  
チケットぴあ Pコード513-351  
0570-02-9999 <http://t.pia.co.jp>  
都民劇場事務局 03-3572-4311



(番組)

狂言 萩大名

(和泉流)

(休憩二十分)

能 実盛

(観世流)

シテ	石田幸雄	シテ	石田幸雄
アド	飯田豪	アド	飯田豪
シテ	観世喜正	シテ	観世喜正
ワキ	野口能弘	ワキ	野口能弘
ツレ	野口琢弘	ツレ	野口琢弘
ツレ	梅村昌功	ツレ	梅村昌功
間	野村太郎	間	野村太郎
笛	一噌隆之	笛	一噌隆之
小鼓	鶴澤洋太郎	小鼓	鶴澤洋太郎
大鼓	安福光雄	大鼓	安福光雄
太鼓	三島元太郎	太鼓	三島元太郎

●萩大名(はぎだいみょう)

萩見物の田舎大名が太郎冠者の案内で、ある庭園に出かけます。当座に和歌を所望された場合を予想して、太郎冠者が聞き覚えのある一首を教えおこうとします。しかし大名には覚えられないので密かに合図などを決めてその場を切り抜けるはずだったのですが…。

詩歌などを解さぬ田舎大名の無風流を風刺した作品です。

●実盛(さねもり)

諸国遊行の遊行上人が、加賀国篠原で連日説法を行っている、一人の老人が一日も欠かさず聴聞に来ます。不思議にも、その老人は上人以外の人には見えず、上人が老人と言葉を交わしても、上人が独り言を喋っているようにしか見えません。上人は老人に名を尋ねると、斉藤実盛が篠原の合戦で討たれ、首を眼の前にある池で洗ったことを話し、自分こそが二百年を経てもなお、成仏できずにいる実盛の亡霊であると明かします…。

「平家物語」に題材をとった世阿弥の作品です。老武者の最期を、修羅物らしく描いています。

◆主催・お問合せ◆

公益財団法人 都民劇場

〒104-8077 東京都中央区銀座5-1-7

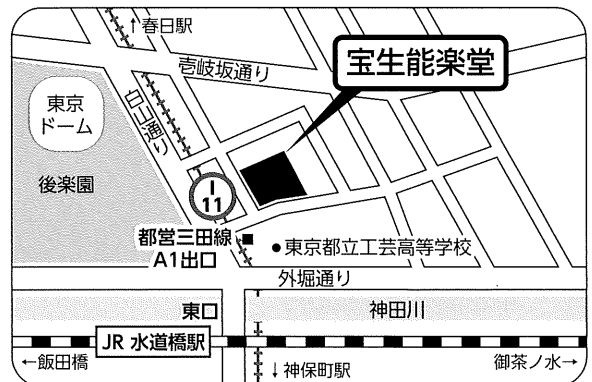
数寄屋橋ビル6階

03 (3572) 4311

●事務局受付時間

平日10時～17時(土・日・祝=休み)

<http://www.tomin-gekijo.or.jp>



【宝生能楽堂への交通】

JR(東口)又は 都営三田線(A1出口)「水道橋駅」下車

〒113-0033 文京区本郷1-5-9 ☎03-3811-4843